

ニュース 時事能力 検定試験



2022年度版

団体受検実施の手引

この一冊で初めての方も安心して受検できます

2022年度 準会場実施スケジュール

★は公開会場でも受検可能

第1回 (通算第57回)	第2回 (通算第58回)	第3回 (通算第59回)	第4回 (通算第60回)
申込期間 3/14(月)~5/13(金)	申込期間 6/27(月)~7/22(金)	申込期間 8/22(月)~9/29(木)	申込期間 11/21(月)~12/27(火)
6/24(金) 6/25(土) 6/26(日)★	9/2(金) 9/3(土) 9/4(日)★	11/11(金) 11/12(土) 11/13(日) 11/20(日)★	2023年 2/10(金) 2/11(土) 2/12(日)★

- ① 団体受検とは.....P.2~3
- ② 検定実施の流れ.....P.3
- ③ 準会場実施規定.....P.4
- ④ お申し込みの流れ.....P.5~8

- ⑤ 特別欠席制度.....P.9
- ⑥ その他ご案内.....P.10
- ⑦ Q&A.....P.11
- ⑧ リンク集.....P.12

【主催】日本ニュース時事能力検定協会、毎日新聞社、朝日新聞社、毎日教育総合研究所、全国の地方新聞社・放送局
【後援】日本社会科教育学会、全国公民科・社会科教育研究会、全国中学校社会科教育研究会、全国新聞教育研究協議会など

日本ニュース時事能力検定協会事務局

<https://www.newskentei.jp/>

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1

☎ 03-3212-5116 (受付時間 平日11:00~15:00)

✉ info916936@newskentei.jp

20220317(Ver.1)

① 団体受検とは

団体受検とは、志願者を申込責任者が取りまとめて、一括で申し込みをすることです。
団体受検をするには下記の「団体受検申し込み条件」を満たしていることが必要となります。

団体受検 申し込み条件	1. 準会場受検は志願者5名、公開会場受検は志願者1名より申し込み可能。 2. 学校・企業およびこれらに準ずる団体で、申し込みを取りまとめて、協会事務局と事務連絡を行うことのできる申込責任者がいること。 〔申込責任者の条件〕 2-1 受検申し込み手続きを取りまとめて行うこと。 2-2 団体登録や受検者からの申請内容を虚偽なく登録すること。 2-3 団体宛てに一括で送付される受検票、検定結果通知および合格証書を、各志願者(受検者)へ配布すること。 2-4 団体受検申し込み条件に違反した場合に生じる一切の責任を負うこと。
メリット	1. 個人受検よりも各級500円割引で受検できます。※個人受検について⇒P.10 2. 検定日時や検定会場を選べます。※公開会場はP.3の団体受検スケジュールにある指定日でのみ受検できます。 3. 受検者全員の結果一覧を確認できます。
検定日	P.3の団体受検スケジュールからお選びください。 ※指定日以外の日に実施することはできません。 ※同一検定回で複数の日に実施することはできません(1級と準会場受検の併願を除く)。
志願者にお守りいただくこと	同一検定回内で複数の団体受検をすることはできません。複数の団体受検登録団体に所属している場合でも、各検定回で1度しか団体受検はできません。また、団体受検と個人受検の併願はできません。

	準会場受検	公開会場受検
検定会場	学校や事業所など、団体が独自に設定する会場	全国の主要都市に設置する会場 6月・11月は全国37都市 9月・2月は東京・大阪のみ
実施条件	1. 志願者が5名以上いること。(併願者がいる場合は延べ人数、分散実施<P.5①>の場合は実施拠点ごとに5名) ※離島や分校、特別支援学校での受検については協会事務局までご相談ください。 2. 会場・試験監督の手配など、申込責任者の自己責任のもとで試験を実施すること。 〔試験実施の条件〕 2-1. 準会場実施規定・準会場実施マニュアルを順守できること。 2-2. 検定日2日前に送付される試験資材を、検定当日まで厳重に管理・保管できること。 2-3. 申込責任者が受検する場合は、試験実施を代行する連帯責任者を置くこと。	特にありません。 (志願者1名から実施できます)
検定実施時間	規定の検定時間60分(試験時間50分と説明時間10分)を順守すれば、会場ごとに設定可能。 ただし、公開会場検定日と同日に実施する場合は、以下の時間帯で実施してください。 指定時間で実施しなかったことが判明した場合は、受検者全員の答案が無効となります。 【準2級・4級】13:00～14:00 【2級・3級・5級】15:00～16:00 または 14:30～15:30	【1級・準2級・4級】 13:00～14:00 【2級・3級・5級】 15:00～16:00
受検できる級	2級・準2級・3級・4級・5級 ※5級は6月・11月のみ実施します。また、1級は準会場での受検はできません。 1級志願者がいる場合は、1級のみ公開会場で受検していただきます。	1級・2級・準2級・3級・4級・5級 ※1級・5級は、6月・11月のみ実施します。

級	受検対象の目安	程度	団体受検料 (税込み)
1級	大学生・一般	2級レベルの力を基に、世界的・歴史的な視点で現代社会を位置づけられる。	6,400円
2級	高校生 大学生・一般	新聞やテレビの主要なニュースを、背景も含めておおむね理解し、生かせる。	4,300円
準2級	中学生 高校生 大学生・一般	高校の公民科の「現代社会」「政治・経済」で学習したことを生かせる。	3,300円
3級	中学生 高校生 大学生・一般	中学校社会科の公民的分野で学習したことを生かせる。	2,800円
4級	小学生 中学生 高校生	小学校社会科や、中学校社会科の地理的分野や歴史的分野で学んだことを生かせる。	2,300円
5級	小学生 中学生	小学校で学んだ社会科の知識・理解を生かせる。	2,200円

◆2022年度 団体受検スケジュール

検定回	第57回		第58回		第59回		第60回	
検定会場	準会場	公開会場 全国37都市	準会場	公開会場 東京・大阪	準会場	公開会場 全国37都市	準会場	公開会場 東京・大阪
検定日	6/24(金) 6/25(土) 6/26(日)	6/26(日)	9/2(金) 9/3(土) 9/4(日)	9/4(日)	11/11(金) 11/12(土) 11/13(日) 11/20(日)	11/20(日)	2023年 2/10(金) 2/11(土) 2/12(日)	2023年 2/12(日)
実施級	2級～5級 (※1)	1級～5級	2級～4級(※2)		2級～5級 (※1)	1級～5級	2級～4級(※2)	
申込受付 開始日	3/14(月)		6/27(月)		8/22(月)		11/21(月)	
申込 締め切り日	5/13(金)		7/22(金)		9/29(木)		12/27(火)	
正解発表	7/1(金) 正午		9/9(金) 正午		11/25(金) 正午		2023年 2/17(金) 正午	
合否発表	7/26(火) 正午		10/5(水) 正午		12/19(月) 正午		2023年 3/14(火) 正午	
結果通知 発送	8/2(火)		10/13(木)		12/26(月)		2023年 3/20(月)	

◆実施要項

検定時間 設問数	各級50分/45問	出題形式	四肢択一(マークシート方式) ※1級は一部記述を含む。
合格基準 (100点満点)	1級:80点程度 2～5級:70点程度	併願について(※3)	検定実施時間が重ならない限り 併願できます。

- (※1) 1級は準会場での受検はできません。団体として準会場を選択した場合でも、1級志願者に限り、公開会場で受検していただきます。
- (※2) 第58回、第60回検定では、1級・5級を実施しません。
- (※3) 団体受検と個人受検、準会場受検と公開会場受検の併願はできません(1級と準会場受検の併願を除く)。

- ・準会場(学校や事業所など、団体が独自に設定する会場)の場合は、志願者5名以上が実施条件となります。
※ 2020年度より、「公開会場受検」は志願者1名から申し込みできるようになりました。
- ・申込書類の書式が変わりました。2021年度以前の申込書類ではお申し込みいただけませんのでご注意ください ⇒ [詳細はP.6～](#)
- ・2020年4月1日より、合格証明書を公式サイトから無料でダウンロードできるようになりました(過去5年分のみ) ⇒ [詳細はP.8～](#)
- ・2021年度より、公式サイト「団体登録申請フォーム」より団体登録の申請ができるようになりました。⇒ [詳細はP.5](#)
- ・2021年度より、「特別欠席制度」の返金方法が変わりました。⇒ [詳細はP.9](#)
- ・2021年度より、公式テキスト&問題集「時事力」入門編(5級対応)の本体価格を変更しました ⇒ [詳細はP.10](#)
- ・2022年度より、申込や結果の確認ができる団体専用ページの名称が「団体担当者ページ」に変わりました。

② 検定実施の流れ

	団体登録申請(初回のみ)	・「団体登録申請書」をご提出ください
検定日の2ヶ月前	実施概要の決定・志願者の募集	・協会事務局よりお届けするポスターやチラシを利用して、検定志願者を募ってください。
申込締め切り日	申し込み・検定料の支払い	・申込締め切り日までに申込書類を提出し、検定料をお支払いください。
検定日の約2日前	検定資料の受け取り	・検定日の約2日前までに受検票など、必要な資材が届きます。
検定当日	検定の実施	・準会場受検の場合は、実施後、記入済みのマークシートなどを返送してください。
検定日の約40日後	検定結果通知	・検定日の約10日後に正解、約30日後に合否を公式サイトで発表します。検定日の約40日後に検定結果通知をお届けします。受検者に配布してください。

③ 準会場実施規定

お申し込みの前に必ずご確認ください

準会場で検定を実施する申込責任者は、本規定を順守して厳正中立に実施してください。本規定に違反して実施した際に生じる一切の責任は、申込責任者が負うものとします。
本規定に違反した場合、当該会場の対象受検者を失格とし、準会場の登録を取り消すことがあります。

- (1) 協会事務局が定めた検定日で検定を行ってください。所定の日以外に実施した答案用紙はすべて無効とし、検定料の返金はできません。
- (2) 検定会場は、申込責任者が手配してください。1室につき1名以上の監督者が必要です。なお、監督者や、到着した検定資材(問題冊子などの送付物)の管理者は受検することができません。
- (3) 検定料は各検定回の申込締め切り日までにお支払いください。お申し込みは、検定料のご入金をもって完了となります。お支払いの期日を過ぎてもお入金がない場合、ご実施いただけない場合があります。
- (4) 協会事務局から到着した検定資材は、数や内容を確認後、「資材到着確認書」に必要事項をご記入のうえFAXにて送信してください。確認後は、検定開始まで厳重に管理し、問題漏えい防止に万全を期してください。
- (5) 休校や学級閉鎖により検定の実施が困難になった場合は、事前に協会事務局までお問い合わせください。また、検定実施中に天災などの緊急事態が発生した場合は、検定を中断し、安全に避難誘導を行ったうえで、協会事務局までお問い合わせください。
- (6) 各級の検定時間(50分)を厳守してください。複数の級を同時刻から同室内で実施することはできますが、同一の級を異なる時間帯に分割して実施することはできません。また、受検者が同一回の検定を貴会場以外の団体でも重複して受検すると、当該受検者は失格となります。
- (7) 試験を開始してから10分以内の遅刻者は受検が認められますが、終了時刻は他の受検者と同じです。また、10分を過ぎた遅刻者は受検できませんので、欠席扱いとなります。
- (8) 途中退室は原則禁止ですが、授業や部活動などやむを得ない理由がある場合は、試験開始から30分経過後(残り時間20分を切ったあと)であれば、途中退室を許可しても構いません。試験開始から30分以内については、体調不良などのやむを得ない理由のみ途中退室を許可します。許可する場合は、その場で問題冊子と答案用紙の両方を必ず回収してください。また、再入室はできませんので、荷物をすべて持って退室させてください。
- (9) 受検者が不正行為を行った場合は注意を促し、指示に従わない場合は失格としてください。
- (10) 申し込み締め切り後の欠席者・失格者・棄権者に対する検定料の返金は、いかなる理由であっても行いません。ただし、「学校保健安全法施行規則に定められた学校感染症」「公式大会への出場」「入学試験・就職試験・外部(進学先・就職先など)の実習」「忌引」を理由とする欠席については、所定の手続きを経て、協会事務局が承認した場合に限り、検定料を返金します。詳細は協会事務局までお問い合わせください(詳細はP.9)。
- (11) 検定終了後、答案用紙および「準会場実施マニュアル」に記載の返送資材は、必ず検定当日もしくは翌日中にご発送ください。ただし、土曜日に検定を実施される団体様のうち、当日または翌日中の発送が難しい場合については、翌々日の月曜日の午前中になっても構いません。宅配業者に引き渡すまでの間は、申込責任者のもと厳重に管理し、紛失などがないよう十分ご注意ください。なお、連絡がなく遅れた場合、受検が無効になることがあります。また答案用紙を回収後に、答案内容に加筆修正することはできません。
- (12) 申込責任者は、検定に関する個人情報を適正に管理してください。

個人情報の取り扱いについて

ニュース時事能力検定試験(以下、ニュース検定といいます)は、特定非営利活動法人日本ニュース時事能力検定協会(以下、当協会といいます)と株式会社毎日新聞社、株式会社朝日新聞社、株式会社毎日教育総合研究所が主催(一部の地方会場については地方新聞社・放送局も主催)しています(主催者の一覧はニュース検定の公式サイトでご確認ください)。ニュース検定の申込者の個人情報は上記の主催者(一部の地方会場で開催する地方新聞社・放送局も含む)がそれぞれ取得し、個人情報に関して適用される法令や規範を順守するとともに安全かつ厳重に管理いたします。

1 申込者の個人情報は、ニュース検定の実施、受検票の発送、結果通知、受検者データの管理、ニュース検定に関連する各種ご案内とアンケートの送付およびご連絡、当協会からのサービスの提供および各主催者からの(1)商品・サービスの配送・提供(2)商品・サービス・催し物の案内(3)既存の商品・サービスの改善や、新しい商品・サービスの開発などのための調査——のために必要な範囲で利用いたします。

2 当協会は、申込者の個人情報を、関係する法令などにより第三者への提供が認められている場合を除いては、申込者の事前の同意を得ることなく、第三者に提供・開示いたしません。

3 上記の利用目的達成のために必要な範囲内で、委託先に対して、当協会が個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、個人情報の処理を委託する場合があります。

④ お申し込みの流れ

① 「団体登録申請書」のご提出（初回のみ）

はじめに、団体受検を実施する団体としての登録を申請してください。
申請は、検定回や申込受付期間に関わらず、いつでも可能です。

年度変わり、2回目以降のご実施の際に再度ご提出いただく必要はございません。

◆申請方法◆

公式サイト「[団体登録申請](#)」フォームより、必要情報を入力してください。

申請を受理した後、協会事務局から「[団体担当者ページ](#)」（※旧「団体責任者用マイページ」。2022年度より名称変更）のログインID・パスワードをお知らせします。

▶ FAX・郵送での申請も受け付けています。

申請用紙 https://www.newskentei.jp/pdf/d_corporate01.pdf

☎ 03-3212-5117 ☎ 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 日本ニュース時事能力検定協会事務局

※申し込み条件に該当しない団体は承認が必要となりますので、団体資料（パンフレットなど）を添付してください。（[団体受検申し込み条件⇒P.2](#)）

※団体内で複数の実施拠点を設けて分散実施する場合、各地にキャンパスや校舎などの拠点が点在し、拠点ごとに分散して検定を実施する団体は、「[分散実施拠点一覧](#)」もあわせて提出してください。また、検定会場の種類（準会場または公開会場）の選択も拠点ごとに行ってください。

なお、分散実施は、実施拠点ごとに志願者5名以上を満たす必要があります（準会場受検のみ）。

② 実施概要の決定

P.2～3の[団体受検実施要項](#)（準会場実施の場合はP.4の[準会場実施規定](#)も）を確認のうえ、志願者募集前に以下実施概要をお決めください。

■検定実施日

P.3の[団体受検スケジュール](#)からお選びください。それ以外の日程での実施はできません。実施された場合、受検者全員の答案が無効になります。やむを得ず指定日に実施できない場合は、事前にご相談ください。なお、申し込み後の検定日の変更はできません。

■検定会場

P.3の[団体受検スケジュール](#)をご参照のうえ、準会場または公開会場のいずれかをお選びください。

■団体内募集期間・受付先

団体内の申込締め切り日は、検定の申込締め切り日（必着）に間に合うよう、余裕をもって設定してください。

志願者からの申込受付先、検定料の回収方法も事前にお決めください。

■申込方法

P.7～8の[申し込み方法](#)の中から選んでください。

③ 志願者募集用資材の取り寄せ・志願者の募集

志願者の募集を行う際、以下の資材を無料でご利用いただけます。
協会事務局までお気軽にご請求いただき、団体内の皆様に広くご配布ください。

※志願者募集用資材は公式サイトからもダウンロードできます。

■志願者募集用「受検案内」

N検についてよく分かる詳しい案内が掲載されています。

志願者を集める際に大変効果的なツールです。

■ポスター

検定日や募集期間などの告知にお役立ていただけます。

検定日、団体内申込締め切り日、申込受付先などを記入できるスペースがあります。



ポスター



受検案内

【無料】月イチ時事サポート

ニュース検定公式サイトで原則として毎月1回、団体受検実施校の先生方に向けて、時事問題指導に役立つ素材をご提供しています。さまざまな資料をダウンロードできます。

▶ <https://support-newskentei.jp/>

▽ ミニテスト … 前月の主要なニュースをまとめたプリント

▽ Yes?No? … 賛否の分かれる旬なテーマについて、議論の根拠や背景を解説

<団体受検未実施校用> ログインID: newskentei.jp パスワード: nken22

上記ログイン情報で、一部コンテンツをご覧いただけます。（2022年3月31日まではパスワード「nken21」）

「団体登録」後、すべてのコンテンツをご覧いただけるID・パスワードをご案内します。



④ 志願者の申込用紙と検定料の取りまとめ

志願者から、「個人別申込用紙」と検定料をお集めください。
「個人別申込用紙」は、濃くはっきりと楷書で、漏れなく記入されているか必ずご確認ください。

【注意：氏名の表記について】
お申し込みの際にご記入いただいた氏名について、機械で表示できない文字(外字)や環境依存文字の場合は、置き換えて受検票・結果通知(合格者は合格証書)を発行します。出欠名簿上で訂正いただいても、反映できませんのであらかじめご了承ください。

「個人別申込用紙」は準会場用と団体公開会場用で異なりますのでご注意ください。
「個人別申込用紙」がお手元にはない場合は必要部数をお届けしますので、協会事務局までお問い合わせください。
公式サイト上で合否を確認する際、生年月日の入力が必要です。申込用紙上の記入漏れや誤りがないようにご注意ください。

■準会場受検の場合

志願者にそれぞれ「受検案内」についている
「準会場用・個人別申込用紙」を記入してもらい、回収します。
▼1級志願者がいる場合
1級志願者のみ、右の「団体公開会場用・個人別申込用紙」を記入してもらい、回収します。

■公開会場受検の場合

志願者にそれぞれ「団体公開会場用・個人別申込用紙」を記入してもらい、回収します。

5級は第57回(2022年6月)、第59回(2022年11月)のみ実施します

⑤ 受検のお申し込み・検定料のお支払い

申込締め切り日までに、申込書類(※1)のご提出(必着)・検定料のお支払いをお済ませください。
申込締め切り日を過ぎてからの追加・変更・キャンセル、検定料の返金(※2)は一切お受けできません。

- (※1) 分散実施の場合は、実施拠点ごとに申込書類をご提出ください。
同一団体内で名簿類を分けるなどの対応をご希望の場合は、別途協会事務局までお申し込みの前にご相談ください。
- (※2) 「**特別欠席制度**」(P.9)の対象となる場合は、所定の手続きを経て、協会事務局が承認した場合に限り、検定料を返金します。
詳しくは協会事務局までお問い合わせください。

■検定料のお支払い方法

専用の払込取扱票を使って、郵便局(ゆうちょ銀行)から**団体受検料**(P.2参照)をお支払いください。

口座記号番号	00190-3-282695
加入者名	株式会社毎日教育総合研究所

【お支払い時の注意】
・払込取扱票には、団体ID(7桁)・検定回・団体名・振込人名・級別志願者数を漏れなくご記入ください。
・ATMでのお支払いを推奨します。ただし、10万円以上のお振り込みの際は、窓口をご利用ください。
・郵便局にて現金でお支払いいただく場合、加算料金110円が徴収されますのでご注意ください。
・通帳またはキャッシュカードを利用し、ゆうちょ口座からお支払いの場合、加算料金はかかりません。
・窓口へお持ち込みの硬貨枚数が50枚を超える場合、別途硬貨取り扱い手数料がかかります。

払込取扱票がお手元にはない場合は
協会事務局までお問い合わせください。

検定料の過不足について

お振り込みいただいた検定料に不足がある場合、追加入金にかかる手数料はご負担いただきますようお願いいたします。郵便局に備え付けの払込取扱票に必要事項(団体名、申込責任者名、検定回、通信欄に「追加入金」)をご記入のうえお振り込みください。
過入金のお申し出をいただいた場合に限り、手数料として一律600円をお引きして過入金分を振り込みにて返金します。

■ 申し込み方法 以下いずれかの方法でお申し込みください。

A. 電子データ（推奨）

専用の申し込みデータフォーマット(Excelファイル)に必要事項を入力します。
提出方法は、「団体担当者ページ※(推奨)」or「メール」をお選びいただけます。

※旧「団体責任者用マイページ」。2022年度より名称変更

B. 紙願書 (P.8)

「フェイスシート」(検定日時や実施会場などを記入)と、志願者から集めた「個人別申込用紙」をあわせてお申し込みいただけます。

提出方法は、「FAX」or「郵送」をお選びいただけます。

※上記のほか、志願者が公式サイトより個人で申し込む方法もございます。申込時に団体専用コードを入力することで、団体割引価格で受検でき、申込責任者による申込の取りまとめ、検定料の振込が不要となります。詳細は協会事務局までお問い合わせください。

A. 電子データでのお申し込み方法

Excelフォーマットは検定回ごとに変わります。
必ず最新のフォーマットをご利用ください。

▼必要書類：専用のExcelフォーマット

ファイル内の2枚のシートに漏れなく入力してください。
フォーマットは、「団体担当者ページ」からダウンロードできます。

フェイスシート

検定日時などを入力します。
※人数は、「個人別申込用紙」のシートに入力した内容が自動反映されます。

個人別申込用紙

申込者から集めた個人別申込用紙(P.6)を参照し、氏名や生年月日などを入力します。
※団体内で別途管理している名簿などをコピー&ペーストする場合は、入力形式が変わらないようご注意ください。
※入力順に受検番号を発行し、名簿類を作成します。

▼提出方法：以下いずれかをお選びください。

① 団体担当者ページ（推奨）

ページ内に入力済みExcelフォーマットをアップロードしてください。
ページの詳しい操作マニュアルは、公式サイトからダウンロードいただけます。

▶ https://www.newskentei.jp/pdf/d_mypagemanual.pdf

団体担当者ページ

検定の申し込みと結果確認など



お申し込み以外の便利な機能・・・「正解と解説」・検定結果の確認/合格証明書・「準会場実施マニュアル」のダウンロード など

② メール

・提出書類(専用のExcelフォーマット)を、info916936@newskentei.jp へメールでご請求ください。

【メール件名】2022年度申込Excelフォーマット希望

【メール本文】①団体ID ②団体(会場)名 ③申込責任者名

※申込書類の提出先とアドレスが異なりますのでご注意ください。

※年度内に複数回実施する場合は、検定回ごとにフォーマットが異なりますので、都度ご請求ください。

・必要事項を漏れなく入力のうえ、メール添付のうえ以下までお送りください。

✉ nken@cbt-s.com N検受付センター 宛て

【メール件名(=ファイル名)】提出日時【N検】団体ID 団体(会場)名 会場種別(準会場または公開会場の別) 団体受検申込書

※下線部はデータフォーマットをお送りした際のファイル名から変更不要です。

記入例:「2022年4月1日15時00分【N検】第57回 0000 001 ニュース高等学校 準会場 団体受検申込書」

【メール本文】①団体ID ②団体(会場)名 ③申込責任者 ④検定実施日 ⑤ご質問やご希望などがあれば

※ご事情により内容変更をされたデータフォーマットを再提出する場合は、その旨ご記入ください

記入例:「①0000-001 ②ニュース高等学校 ③ニュース太郎 ④検定実施日 2022年6月24日(金)

B. 紙願書でのお申し込み方法

▼必要書類：(2種類)フェイスシート1枚、人数分の個人別申込用紙

申込書類がお手元にない場合は、協会事務局までご請求いただければ必要部数をお送りします。
「個人別申込用紙」はコピーしてご利用いただけます。

準会場用 / 団体公開会場用の記載をご確認ください。

フェイスシート

検定日、実施会場、級別志願者数などを入力します。

個人別申込用紙

検定会場の種類(準会場または公開会場)によって異なります。

※準会場実施の場合、1級志願者のみ、「団体公開会場用・個人別申込用紙」に記入してください。

※紙願書でのお申し込みの場合、受検番号を付与する順番(名簿類の記載順)は指定できません。
ご希望がある場合は、お申し込みの前に協会事務局までお問い合わせください。

▼提出方法：以下いずれかをお選びください(いずれも、申込締め切り日必着でお送りください)。

① FAX

03-6685-2883 N検受付センター 宛て

※FAX送信後、申込書類の原本を郵送する必要はありません。お手元の控えとしてください。

※申込締め切り日間際は、FAX回線が混み合います。上記番号が不通の場合は【03-3212-5117】までお送りください。

② 郵送

〒134-8585 東京都江戸川区臨海町5-2-2 C棟6階 株式会社 アテナ内 N検受付センター宛て

※お手元の控えとしてコピーをお取りください。特に「フェイスシート」は必ずコピーをお願いいたします。

※書留やレターパックなど配達記録が残る方法で発送してください。

※普通郵便やメール便など、配達記録が残らない方法で発送された場合、事故などの対応は致しかねますのでご注意ください。

申込書類のご提出および検定料のお支払いがお済みになりましたら、お申し込み完了となります。

申込内容は、「[団体担当者ページ](#)※」からご確認ください。

申込完了後の変更は原則受け付けておりません。申込内容に誤りの無いようご注意ください。

検定の約2日前まで 検定資料のお届け

到着後すぐに開封し、中身をご確認ください。

資料の不足や申込内容と相違がある場合は、判明しだいすみやかに、協会事務局までお問い合わせください。

同封の受検票は、検定日前までに志願者に配布してください。

準会場実施の場合は、検定資料にある「準会場実施マニュアル」に事前に目を通してください。

(準会場実施の場合) 検定当日 検定実施、資料の返送

「準会場実施マニュアル」の記載内容を順守して、検定を実施してください。

検定日の約10日後 公式サイトでの正解発表

受検者は受検した級の「正解と解説」を確認できます(受検番号の入力が必要です)。

準会場実施の場合に限り、「[団体担当者ページ](#)※」からも確認できます。

検定日の約30日後 公式サイトでの合否発表

受検者は自分の合否を確認できます(受検番号・生年月日の入力が必要です)。

「[団体担当者ページ](#)※」からは、志願者全員の結果一覧を確認・ダウンロードできます。

検定日の約40日後 結果通知発送

受検者全員分の結果通知(合格者は合格証も)を、申込責任者宛てにお送りします。

合格証明書類のダウンロード・再発行について

合格証明書：受検者は公式サイト「受検者用マイページ」から、団体担当者は「[団体担当者ページ](#)※」から、無料でダウンロードできます。

※過去5年分に限り

合格証書：紛失や到着後の破損による再発行はお受けできません。未着や氏名に誤りがある場合は、協会事務局までお問い合わせください。

(※旧「団体責任者用マイページ」。2022年度より名称変更)

⑤ 特別欠席制度

申請締め切り日：検定日から1週間以内
期限内の申請が難しい場合は、事前に協会事務局までご相談ください。

団体受検(準会場受検)欠席者のうち、申し込み後に下記の理由により欠席せざるを得なくなった場合に「特別欠席」として検定料を全額返金する制度です。この制度を利用するには、必要書類を検定日から1週間以内にご提出のうえ、協会事務局の承認を得る必要があります。期日を過ぎてからの申請や書類に不備があった場合、協会事務局で特別欠席に該当しない理由と判断した場合には返金することができません。あらかじめご了承ください。

必要書類(特別欠席申請書、同意書兼証明書)は公式サイトからダウンロードできます。
https://www.newskentei.jp/d_download.html

▼対象となる欠席理由

	欠席理由	詳細	必要書類		
			特別欠席申請書	同意書兼証明書	その他添付書類
1	学校保健安全法施行規則に定められた学校感染症	学校保健安全法施行規則第18条に定められた感染症に感染し、検定当日に出席停止となった場合 【制度適用外】 検定日が出席・出席停止の期間と重なっていない場合 上記に定められていない風邪、骨折、そのほか傷病 本人が感染していない場合(※) ※休校・学級閉鎖などによる感染者以外の志願者が欠席する場合は、必要書類が異なりますので、申請前に協会事務局までお問い合わせください。	○	○	病名だけで判断が難しい場合、診断書のご提出をお願いすることがあります。
2	公式大会への出場	大会主催者が、国・地方自治体、および全国的に組織された団体(※)で、最終的に全国大会につながるような性質の大会に、申込団体代表選手として出場する場合 【制度適用外】 開会式・練習日など試合日以外 監督・コーチなど引率の教職員、保護者など生徒以外の欠席者 要項に記載のない補欠・マネージャー・応援者など選手以外の欠席者 親善試合・練習試合など1日限りのもの、市内大会など限られた地域内の試合で上位大会につながらないもの、強化合宿 習い事やクラブチームで個人的に出場する場合 学校外活動として個人的に大会へ出場する場合や、サークル・同好会からの出場 ※(公財)日本スポーツ協会、(公財)全国高等学校体育連盟、(公財)日本中学校体育連盟、(公社)全国高等学校文化連盟、教育委員会など。	○		主催者の発行した大会要項 ・大会名、主催者、開催日時が確認できるもの ・要項だけで判断が難しい場合、選手登録申請書やトーナメント表など選手であると証明できる書類などの提出をお願いします。
3	入学試験・就職試験・外部(進学先・就職先など)の実習	その試験・授業・実習に参加しなければ、進級・進学・就職できない場合 【制度適用外】 体育祭など校内で日程を決める学校行事 オープンキャンパスや進路相談会など任意参加のもの	○		試験・実習の概要が確認できる文書 ・試験・実習の概要、日時、文書発行者が確認できるもの
4	忌引	葬儀・通夜のみ適用。親等・日数の適用範囲は各団体の定める基準に準ずる。【制度適用外】法事	○	○	

▼学校保健安全法施行規則第18条に定められた学校において予防すべき感染症の種類

第一種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)、中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)及び特定鳥インフルエンザ(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律<平成10年法律第114号>第6条第3項第6号に規定する特定鳥インフルエンザをいう)
第二種	インフルエンザ(特定鳥インフルエンザを除く)、百日咳、麻しん、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎
第三種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症。

手続き方法

1.協会事務局へ申請に必要な書類を提出 申請締め切り日：検定日から1週間以内

特別欠席が判明次第すぐに協会事務局にご相談ください。必要書類・手続きをご案内します。
検定日以前に分かっている場合はなるべくお早めに申請してください。
申請方法:必要書類をFAXにてお送りください(原本の郵送不要)。 ☎ 03-3212-5117

2.協会事務局から審査結果の連絡

承認された場合は、「特別欠席申請書(承認印入り)」がFAXで届きます。
承認されなかった場合は、電話にて連絡を差し上げます。
申請後2週間を過ぎても連絡がない場合は、協会事務局までお問い合わせください。

3.協会事務局から検定料の返金

承認された場合は検定日から約一カ月後に、指定いただいた銀行口座へ振り込みいたします。
※原則、団体名義の口座へ返金いたします。申込責任者など、個人名義の口座へは返金できませんので、ご注意ください。

⑥ その他ご案内

■個人受検のご案内 団体受検のほか、個人単位で公開会場にて受検することもできます。

◆2022年度 個人受検スケジュール

検定回	第57回	第58回	第59回	第60回
検定会場	公開会場 全国37都市	公開会場 東京・大阪	公開会場 全国37都市	公開会場 東京・大阪
検定日	6/26(日)	9/4(日)	11/20(日)	2023年 2/12(日)
実施級	1級～5級	2級～4級	1級～5級	2級～4級
申込方法	公式サイトから			
申込受付 開始日	3/14(月)	6/27(月)	8/22(月)	11/21(月)
申込 締め切り日	5/23(月)	7/29(金)	10/6(木)	2023年 1/10(火)

※団体受検と個人受検の併願はできません。

※各検定回の公開会場は、公式サイトで随時更新します。なお、変更の可能性がありますので、詳細は受検票でご確認ください。

検定料	1級6,900円、2級4,800円、準2級3,800円、3級3,300円、4級2,800円、5級2,700円(いずれも税込み) ※クレジットカード、コンビニ、一部金融機関でお支払いいただけます。
受検票・結果通知	志願者の自宅へ郵送します(結果通知・合格証は合格者のみ)。※検定結果は公式サイトから確認できます。

※上記のほか、第58回・第60回検定では、全国のCBTテストセンターでコンピューターを使って受検する「CBT試験」を実施します。詳細は公式サイトをご覧ください。

■団体受検合格者表彰制度のご案内

団体内で表彰を行う際にご利用いただける表彰状を無料で作成します。詳しい内容は、協会事務局までお尋ねください。

【対象団体】1回の受検で50名以上の志願者がいる団体

【表彰基準】団体ごとにお決めいただけます。

■2022年度版公式教材

▶2022年度からの主な変更点 <https://www.newskentei.jp/pdf/2022educationalmaterials.pdf>

注文方法：▶専用FAX注文用紙(https://www.newskentei.jp/pdf/dantai_order_form2022.pdf)をご利用ください。☎03-3212-5117

※商品発送時に請求書を同封します。郵便払い込みでのお支払いとなります。

※ご注文後、3～4営業日以内に発送します。お急ぎの場合は、ご注文前に発行元までお問い合わせください。

※商品発送後の返品・交換はできません。

2022年度版公式教材	定価(税込み)	発売日(予定)
公式テキスト「時事力」発展編(1・2・準2級対応) ISBN978-4-620-90754-3	1,650円 本体:1,500円	3月11日(金)
公式問題集「時事力」(1・2・準2級対応) ISBN978-4-620-90755-0	1,430円 本体:1,300円	3月31日(木)
公式テキスト&問題集「時事力」基礎編(3・4級対応) ISBN978-4-620-90753-6	1,320円 本体:1,200円	3月11日(金)
公式テキスト&問題集「時事力」入門編(5級対応) ISBN978-4-620-90752-9	990円 本体:900円	4月22日(金)



教材利用のために学年全体・学校全体など一定規模でご購入の際は、当社による発行元特別販売もごぞいます。

◆お問い合わせ◆

発行元：(株)毎日教育総合研究所 ☎03-3212-1406 ☎03-3212-5117 ✉ info916936@newskentei.jp

⑦ よくある質問

団体登録申請について	
団体の登録申請をして団体受検を実施しているのはどのような団体ですか？	これまでに団体受検を実施した団体は学校、企業、塾など多岐にわたり、全国各地、また海外でも実施されています。中でも特に多いのが中学校、高校、大学・短大、専門学校で、国公立立を問わず増加傾向にあります。
申請には、所属長などの承認印を必要としますか？	特に必要ありません。
検定日・開始時間について	
検定日時は自由に設定できますか？	協会事務局が定めた検定スケジュールから選んで実施してください。準会場実施の際は、公開会場検定日と同日に実施する場合を除いて、自由に開始時間を設定することができます。詳細は P.2～P.4 をご覧ください。
同一検定回内で、複数の検定日に団体受検を実施できますか？	できません。団体受検は各回1回のみ実施が可能で、最大で年間4回となります。
異なる級を受検する志願者同士を集め、同じ時刻から同じ場所(教室など)で実施できますか？	併願者がいない場合は可能です。
併願はできますか？	準会場では、最大五つの級まで受検することが可能です。級ごとに検定開始時間を設定してください。公開会場では、実施時間が重ならない二つの級の併願が可能です。
志願者が、同一検定回内で、複数の団体で団体受検することはできますか？	できません。例えば、6月24日(金)実施の準会場受検を申し込んでいる志願者が、別の団体の準会場で、6月25日(土)や26日(日)実施の検定を受けることはできません。また、26日(日)の団体公開会場受検もできません。重複して受検した場合には、両方とも答案が無効となります。
志願者が、同一検定回内で、個人受検をすることはできますか？	団体受検と個人受検の併願はできません。
検定の申し込みについて	
一度不合格になった級、合格している級を再度受検することはできますか？	何度でも受検することができます。
学校で団体受検を実施する場合、生徒以外も受検できますか？	できます。教職員の方、保護者や近隣の方々も団体の一員としてご受検いただく例があります。ただし、準会場受検の場合、協会事務局から送付される検定資材を管理する立場にある申込責任者は受検できません。
申込書類提出後に内容の変更(級の変更、志願者の追加など)は可能ですか？	変更の内容によって対応が異なりますので、協会事務局までご相談ください。事前連絡のない変更、申込締め切り日を過ぎてからの変更は一切お受けできません。
検定実施について	
初めての実施ということもあり、志願者が集まらないのではと心配です。	受検者アンケートによると、「受検のきっかけ」で一番多いのが「学校の先生や職場の上司に勧められた」という答えです。 志願者募集用のツール をご活用いただき、対象者に、積極的にご案内いただくことをお勧めします。
「準会場実施マニュアル」はいつ届きますか？	検定資材に同梱し、検定日の約2日前までにお届けします。 公式サイト「 団体担当者ページ 」からデータをダウンロードすることも可能です。
問題・解答用紙などの資材はいつ届きますか？	検定日の約2日前までにお届けします。到着後直ちに封を開けて内容物に不足がないか確認し、「資材到着確認書」をFAXしてください。 資材は検定日まで厳重に保管してください(到着日時の指定はお受けできません)。
資材が全て到着しました。検定当日までにすべきことは何ですか？	志願者に受検票を配布し、検定日、集合時間と場所、持ち物などの再確認をしてください。さらに、準会場受検の場合は、「準会場実施マニュアル」を事前にご覧いただき、運営に携わる方々とお打ち合わせください。
検定実施について、留意する点がありますか？	準会場で検定を実施する申込責任者は、「 準会場実施規定 」(P.4)を順守し中立公正に実施してください。この規定に違反して実施した際に生じる一切の責任は、申込責任者が負うものとします。
資材に印字されている氏名に誤りがある受検者がいました。	資材に同梱されている出欠名簿上で訂正してください。検定結果通知より反映します。なお、機械で表示できない文字(外字)や環境依存文字の場合は、原則、常用漢字(新字)に置き換えて受検票・結果通知(合格者は合格証書)を発行します。出欠名簿上でご訂正いただいても、反映できませんのであらかじめご了承ください。
申し込み後、受検できなくなった(欠席した)志願者がいた場合は？	申し込み後の取り消し、検定料の返金はできません。準会場受検の場合は、検定後、「準会場実施マニュアル」で指定された日以降に検定問題をお渡しください。ただし、「特別欠席制度」の対象となる理由で欠席した志願者がいる場合は、P.9にて詳細をご確認のうえ、手続きをしてください。
天災などにより検定当日が休校や学級閉鎖となった場合は？	決定した時点で協会事務局までお問い合わせください。

検定実施後について	
準会場実施の場合、検定問題は終了後そのまま受検者が持ち帰ることはできますか？	できません。終了後、必ず回収をして、「準会場実施マニュアル」で指定された日以降に返却してください。
準会場実施の場合、記入済みの答案用紙などはいつ返送したら良いですか？	検定当日か、翌日にご発送ください。検定を土曜日に実施される団体のうち、検定当日または翌日中の発送が難しい場合については、翌々日の月曜日の午前中になっても構いません。発送が完了するまでは厳重な管理をお願いします。
合格証書に印字されている氏名に誤りがある受検者がいました。	確認次第すぐに協会事務局まで修正内容をご連絡ください。なお、機械で表示できない文字（外字）や環境依存文字の場合は、原則、常用漢字（新字）に置き換えて印字しています。

⑧ リンク集

団体登録申請		関連ページ
団体登録申請 <Webフォーム>	https://support-newskentei.jp/jiji/form.html	「団体登録申請書」のご提出（初回のみ）
団体登録申請用紙 <Fax・郵送>	https://www.newskentei.jp/pdf/d_corporate_01.pdf	「団体登録申請書」のご提出（初回のみ）
分散実施拠点一覧 申請書	https://www.newskentei.jp/pdf/d_corporate_02.pdf	「団体登録申請書」のご提出（初回のみ）
団体担当者ページ		
団体担当者ページ	https://apps.ibt-cloud.com/app/group/nken/	受検のお申し込み・検定料のお支払い
団体担当者ページ <操作マニュアル>	https://www.newskentei.jp/pdf/d_mypagem anual.pdf	受検のお申し込み・検定料のお支払い
特別欠席制度		
特別欠席制度 申請書	https://www.newskentei.jp/pdf/d_corporate_03.pdf	⑤ 特別欠席制度
同意書兼証明書	https://www.newskentei.jp/pdf/d_corporate_04.pdf	⑤ 特別欠席制度
新型コロナウイルス感染症 に関連する特別欠席制度の 適用・専用申請書について	https://www.newskentei.jp/pdf/d_corporate_05.pdf	⑤ 特別欠席制度
公開会場・個人受検		
個人受検 実施要項	https://www.newskentei.jp/i_apply.html	個人受検のご案内
公開会場 受検地一覧	https://www.newskentei.jp/i_place.html	公開会場受検 個人受検のご案内
月イチ時事サポート・志願者募集用資材ダウンロード		
月イチ時事サポート	https://support-newskentei.jp/	【無料】月イチ時事サポート
受検案内 <準会場用・個人別申込用紙>	https://support-newskentei.jp/modules/archive/document/2021guide/pamphlet-1.pdf	【無料】月イチ時事サポート
ポスター	https://support-newskentei.jp/modules/archive/document/2021guide/poster-1.pdf	【無料】月イチ時事サポート
その他		
ニュース検定とは	https://www.newskentei.jp/a_index.html	
協会からのお知らせ	https://www.newskentei.jp/news_list.cgi	
お問い合わせ先	https://www.newskentei.jp/inquiry.html	